

本校の進路指導について

1 はじめに

本校、東京都立板橋特別支援学校は知的な障害のある生徒に後期中等教育ならびに職業教育を行い、職業生活に必要な技能・態度・習慣を養い、一人一人の社会性の育成を図るとともに地域での社会的な自立を目指す高等部単独校の特別支援学校です。通学範囲は、板橋区全域及び練馬区の一部（旭町、田柄、春日町、光が丘、高松一～四丁目、北町、平和台、錦、氷川台、早宮）となっており、出身校は特別支援学校中学部、中学校特別支援学級及び中学校普通学級です。

今年度の本校在校生は、1年生61名、2年45名、3年生42名の計148名の生徒が在籍しています。（平成31年4月1日現在）

2 本校の進路指導について

3年間の高等部教育をとおして、生徒一人一人の能力、適正を正しく理解し、特性を見いだしていく中で、学校と家庭とが密接な連携をとるとともに、各福祉事務所、関係労働機関・福祉施設及び支援機関等、地域との連携を密接に図りながら進路指導を進めています。卒業後は、生徒一人一人が自分の生活を確立して、社会の一員として生き甲斐のある生活を営んでいくことができるように学習を進めています。

進路指導のねらい

生徒の将来の生活を豊かにし、個々に応じた社会的自立をめざす。

進路指導の目標

- (1) 社会生活を営むための生活習慣の確立を図る。
- (2) 社会人として調和のとれた人格形成を目指す。
- (3) 生活をしていくための基本的な知識・技能・態度を身に付ける。
- (4) 卒業後の進路に対する意識をもち、個々の能力や適性に応じた自己選択・自己決定ができるようにする。

3 進路状況

年度	企業	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型	生活介護	地域生活	自立訓練	進学	その他	合計
H27	11	8	2	21	7	4	0	2	5	60
H28	20	7	1	25	16	0	1	0	2	72
H29	17	4	2	21	10	0	2	0	6	62
H30	18	4	1	19	5	0	2	0	6	55
R1	18	8	3	16	20	0	3	0	4	72
R2	22	4	0	16	20	0	1	1	6	70
R3	17	6	0	22	14	0	1	1	1	62

(令和4年3月現在)

卒業生のアフターケアとして、卒業時の担任や進路指導担当者による各福祉施設や会社への訪問をし、見学や本人・担当の方とお話を通して個別のケアを行っています。また、企業就労者については、卒業時に必ず就労支援機関に登録し、就労支援機関と連携して定着支援等に当たっています。

4 各学年の年間指導（進路行事）について

	1年生	2年生	3年生	
4月		現場実習説明会	現場実習説明会 板橋区立施設通所希望提出	
5月	3年現場実習激励会		現 場 実 習 進 路 面 談	
6月				
7月		福祉事務所訪問		求職登録会・就労支援機関訪問 (企業就労者)
8月				練馬区立施設通所希望提出
9月	進路先見学会			
10月				
11月				
12月	就業体験説明会	職業ガイダンス (企業希望者)		
1月		練馬区立施設実習希望提出		
2月	就 業 体 験			就労支援機関登録 個別移行支援計画作成
3月		3年進路決意表明会 個人面談(進路面談)		3年進路決意表明会 個別面談(進路面談)

